

草間公民館長杯GG大会

5月16日(火)、土橋交流センターグラウンドにおいて、草間公民館長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。この日は、草間台GG愛好会の会員43名に、西村和夫館長を加えた44名の参加で行いました。好天の中、ホールインワンがとて多く出るなど好プレーの連続で、参加者は親睦を深めながら心地よい汗を流されました。

成績は次のとおりです。

【総合優勝】 竹田貴美雄 58打

【男子の部】 竹田貴美雄 58打

① 竹田貴美雄 58打 ② 大月哲夫

③ 藤原健雄 ④ 坂本軍治 ⑤ 宮坂要治

【女子の部】

① 中山美恵子 62打 ② 清本ヒサ子

③ 藤波英子 ④ 吉川岸恵 ⑤ 藤野晴美

【ホールインワン賞】

・宮坂要治 ・竹田貴美雄 ・中山美恵子

・坂本軍治 ・藤波英子 ・野手征士

・藤井清子 ・笹田 彰 ・藤野 進

・小林 優 ・大月哲夫 ・清本ヒサ子

【ホールインワン賞15打】

・宮坂要治 ・竹田貴美雄 ・藤井シゲノ

・藤波英子 ・数原ユリ子 ・大西 誠

・吉川岸恵 ・吉川岩夫 ・藤原健雄

・中山美恵子2本

◆ダイヤモンド賞(エラウンドで、ホールイン3本)

中山美恵子

優勝トロフィーと賞品を受け取る竹田貴美雄さん



ホールポストをしつかりねらう参加者

草間・土橋・足見地区連携ゴルフコンペ

5月21日(日)、北房カントリー倶楽部において、3地区のゴルフ愛好者及び、以前草間台小学校に勤務されていた先生を含む13名の参加で、第51回草間・土橋・足見地区連携ゴルフコンペが開催されました。

成績は次のとおりです。

【優勝】 佐々木謙二 NET 71

【準優勝】 藤川 雅

③ 太田一二 ④ 宗長 亨

⑤ 宮崎健一 ⑥ 田林英己

⑦ 西村泰博 ⑧ 藤井正文

⑨ 山口武志 ⑩ 林 則幸

【ドラコン賞】

・佐々木謙二

【ニアピン賞】

・藤井伸男

南部地域GG交流大会

5月24日(水)、足見南部グラウンドにおいて、南部地域GG交流大会が、草間台GG愛好会、井倉GG同好会、熊野GG同好会の会員44名の参加で行われました。

成績は次のとおりです。

【優勝】 福水 真 49打(草間)

② 野手征士(草間) ③ 藤原健雄(草間)

④ 小川晴夫(草間) ⑤ 藤井シゲノ(土橋)

⑥ 杉 基(草間) ⑦ 松本茂憲(足見)

⑧ 宮坂要治(草間) ⑨ 大谷和男(熊野)

⑩ 村田利夫(足見)

【ホールインワン賞】

・吉川岩夫・西村宮子・小川晴夫・宮坂要治

・野手征士・福水真・松本茂憲・藤原健雄

・竹田貴美雄・藤井シゲノ・二摩保子

以上(草間台GG愛好会)

・長岡悦子 (井倉GG同好会)

・大谷和男 (熊野GG同好会)

【ホールインワン賞15打】

・二摩泰男 ・杉 基 ・赤木紘一

・福水 真2本 ・村田利夫 ・藤野秀喜

以上(草間台GG愛好会)

新シリーズ『草間台地の魅力』

(第3回)

私の草間台での思い出

柴田倅輔(大阪大学探検部OB)

(うきぐもケイビングクラブ)

草間台を初めて訪れたのは、2017年に日本洞窟学会の主催にて開催された「第2回阿哲台洞窟談話会」の時でした。当時私は大阪大学探検部4年生でしたが、この地域でケイビングを行っているうきぐもケイビングクラブに入会し、卒業後もしばしば探検や調査で草間台を訪れております。

私が特に印象に残っているのは、2019年8月末に開催された「草間台小学校の小学生への鍾乳洞案内」です。草間台にある主洞300mほどの鍾乳洞を対象に、うきぐもケイビングクラブのメンバーで児童、保護者、先生方を案内しました。そして、途中途中で鍾乳洞内の生成物や洞窟のなりたちなどを子どもたちに説明したり、最奥でヘッドライトを消して、洞窟の真っ暗である様子を感じてもらったりしました。出洞後の子供たちから「鍾乳石が輝いていてとてもきれいだった。」「真っ暗闇を体験したときは、すぐ隣の友達も全く見えなくて面白かった。」などと言った感想を聞き、改めて地域の子供たちをはじめ草間台に暮らす皆様にこの地域の自然の美しさを感じていただく良い機会であったと思えました。

これからも、この地域での活動を通し自らが草間台の魅力に気づくだけでなく、その価値を地域の皆さまに還元できるようなクラブ活動を行っていかると考えています。



鍾乳洞内で説明を受ける児童ら



出洞後の集合写真

短歌

いのししの害を逃れし筋ら

糠風呂に入りブクブクはしやぐ 西山富美子

競い咲くバラのアーチで写メを撮り

白寿の姿友に送りし 長岡愛子

新緑が目を見張らせる山の樹々

風雪を耐え初夏を迎える 中村すみえ

群れ咲ける白山吹に木洩れ日の

無音のひかりはとどきてゐたり 滑 都

驚きぬ「白山吹」の学名の

最後にMakinの文字があるとは 杉 秀樹

俳句

廃校の在処を知らず八重桜

橋本八重子

奥山の小振りな椿色めけり

長田保子

川柳 題「善」「半」

善後策考えながら戻る道

皓々と神秘的なり夜半の月 中村すみえ

善悪の狭間でゆれるやじろべえ

半年が加速をつけて逃げてゆく 笹田 彰

鳩尾の辺りで揺れる善と悪

道半ば言いたき事やしたき事 田井芳枝

晴れを待つ雨に善し悪しなけれど

ゆで卵火力気にして半熟に 西本八寿江

五月連休孫や曾孫で賑やかに

孫曾孫来てくれるだけで嬉しいな 高畑文子

善政を願うてみても老いばれじや

忘れ物半分来てから思い出し 小川久子

親善で世界平和を願います

豊作で半値と嘆く野菜たち 才田茂美

